

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究所 糖尿病研究センター 臓器障害研究部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 6 NC 統合電子カルテデータベース(6NC-EHRs)を用いた、2型糖尿病患者の腎機能低下に影響を与える因子の探索

[研究対象者]

2015年4月1日～2023年9月30日までの間に、国立国際医療研究センターを含む、国立高度専門医療研究センターの糖尿病・脂質代謝内科、糖尿病内分泌代謝科、内分泌・代謝科、代謝内科、あるいは関連診療科に入院された方、または外来診療を受けられた方のうち、2型糖尿病と診断された18歳以上の方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等（年齢、性別、検査データ、疾患名、処方薬剤名、治療歴）をカルテから収集し利用します。

[利用の目的]（遺伝子解析研究：有無）

糖尿病で血糖コントロールが悪い期間が長く続くと、腎臓の合併症から透析を行わないと生命が維持できなくなるリスクや、心血管合併症を起こすリスクが高まることが分かっています。この研究は腎臓の合併症を早期に発見する方法を開発するために行います。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないように加工をしたうえで取り扱います。

[研究への情報提供の撤回について]

この研究への情報提供をご希望されない場合、この文書がJHのホームページに掲示された日から起算して4週間以内（提供留保期間内）に下記の問い合わせ窓口までメールにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、治療上何ら支障はなく、不利益は被りません。提供留保期間が経過した後は、データが研究者に提供され解析への利用が開始されるため、情報提供を撤回できない場合もありますのでご了承ください。

○研究への情報提供を希望されない場合のお問い合わせ先

6NC-EHRs 問い合わせ窓口メールアドレス：6nc-ehrs@japanhealth.jp

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國士 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 臓器障害研究部 室長 久保田浩之

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 臓器障害研究部 久保田浩之

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）